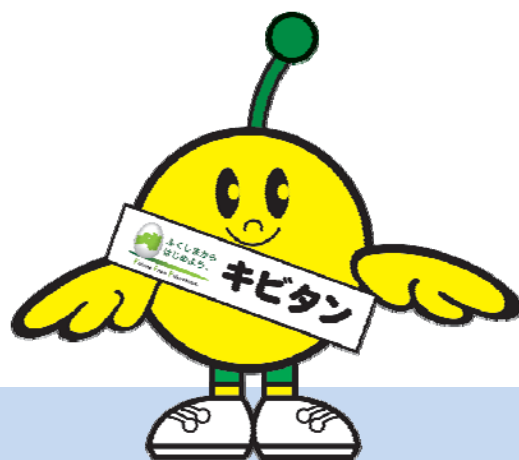


イノベーション・コースト構想推進会議

説明資料

2015年4月7日

福島県



福島県復興シンボルキャラクター
「ふくしまからはじめよう。キビタン」



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

エネルギー関連産業検討分科会

概要

- 風力、LNG、バイオマス等により戦略的に産業基盤を構築・集積し、2020年を当面の目標に、地域再生のモデル化を進める
- 「原子力に依存しない『新たなエネルギーの創出』による復興の加速化」「地域で生産した『エネルギーの地産地消』」「エネルギー供給だけでない『関連産業の集積』による安定した雇用創出」の3つの柱の下、10のプロジェクトを盛り込む

短中期

※ PRJ...プロジェクト

【新たなエネルギーの創出】

- 1 避難地域・再エネ復興支援PRJ ...再エネ支援協議会を設立し、東京電力の送電網を活用
- 2 風力発電拠点形成PRJ ...陸上適地調査及びコンソーシアムによる事業実施
...浮体式洋上風力発電実証事業の推進
- 3 高効率石炭火力発電(IGCC)PRJ ...東電広野火発、常磐共火勿来発電所での導入
- 4 天然ガス火力発電PRJ ...相馬港天然ガス発電所(仮称)の立地

【エネルギーの地産地消】

- 5 天然ガス地域利用促進PRJ ...天然ガスを活用した環境共生型まちづくり
- 6 スマートコミュニティ形成PRJ ...モデル実証
- 7 水素によるエネルギー貯蔵・効率的利用PRJ ...水素キャリアによる研究、開発、実証
- 8 バイオマスPRJ ...地域循環型メタン発酵のモデル事業や藻類バイオマスに係る事業実施
- 9 小水力発電導入拡大PRJ ...県有ダム等における率先導入

【関連産業等の集積】

- 10 浜通りのポテンシャルを生かした産業の集積 ...支援制度の確保

将来

- 関連産業の集積、新産業の創出、雇用創出等、産業基盤の構築
- まちづくりと一体化した研究者や若者が活躍する活気あふれる地域社会の実現

農林水産分野検討分科会

概要

- 地域の将来を担う若者など多様な担い手が意欲を持って取り組もうと思える新しい農林水産業の姿について構築
- 生産現場での導入を目指す革新的な先端技術を活用した8つのプロジェクトを整理

短中期

※ PRJ...プロジェクト

【農業分野】

- 1 水稻超省力・大規模生産PRJ ...水田除草ロボットの現地実証
- 2 畑作物大規模生産PRJ ...可能性検討、機器の開発、実証
- 3 環境制御型施設園芸構築PRJ ...植物工場、環境制御型施設園芸の導入
- 4 フラワー・コースト創造PRJ ...花き等、食用以外の作物への転換
- 5 阿武隈高地畜産産業クラスターPRJ ...先進事例の調査・研究、県施設での実証

【林業分野】

- 6 県産材の新たな需要創出PRJ ...植栽ロボットの開発・実証
...CLT等の新技術の開発・実証
...木質バイオマス発電の混試運用実施

【水産業分野】

- 7 水産研究拠点整備PRJ ...水産研究拠点の機能強化

【農林水産分野】

- 8 作業支援PRJ ...農業用アシストスーツの有用性調査

- 最先端技術の現状や地域の実情等を踏まえ引き続き検討し具体化

将来

- 革新的な技術を取り入れた、豊かで魅力ある農林水産業を実現

No.	プロジェクト名	概要	実施場所
1	避難地域・再生可能エネルギー復興支援プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギー事業と「まちづくり」「地域の再興」を推進 <ul style="list-style-type: none"> ➢売電収入の一部を活用し復興支援 ➢県内企業の参加を促し産業の足腰を強化 など ○再エネ復興支援協議会(仮称)の設立 	避難解除区域等 
2	風力発電拠点形成プロジェクト(陸上・洋上)	(陸上風力) <ul style="list-style-type: none"> ○ポテンシャルの高い本県風力発電 ○風力発電適地調査等を実施予定 ○コンソーシアムによる風力発電事業 (洋上風力) <ul style="list-style-type: none"> ○浮体式洋上風力発電実証研究事業 ○漁業者の理解醸成 	(陸上風力) 阿武隈山系、海岸沿い等の適地 (洋上風力) 広野・檜葉沖
3	高効率石炭火力発電(IGCC)プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○本県がクリーンコール(石炭のクリーンな利用)分野で世界を牽引する拠点となることを目指す ○IGCC技術の輸出による世界のCO₂削減への貢献 	東京電力広野火力発電所 常磐共同火力勿来発電所
4	天然ガス(LNG)火力発電プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○相馬LNG受入基地の建設を契機とした天然ガス火力発電所の立地 	新地町 
5	天然ガス(LNG)地域利用促進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○広範な天然ガス利用環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ➢天然ガスを利用した復興まちづくり構想の具体化 ➢CNG車(天然ガス自動車)を活用した域内物流 	新地町新地駅周辺
6	スマートコミュニティ形成プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○モデル地域を選定し、地域の再生可能エネルギーを公共施設や住宅で効率的に利用するスマートコミュニティを試行的に実施 ○モデル地域でのノウハウを蓄積し、他地域へも導入拡大 	モデル地域 → 浜通り各地域へ
7	水素によるエネルギー貯蔵・効率的利用プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○水素キャリアに関する研究開発の成果を踏まえ、水素を活用した実証事業を検討 	モデルとなる箇所を選定
8	バイオマスプロジェクト(メタン発酵・藻類)	(地域循環型メタン発酵) <ul style="list-style-type: none"> ○動植物系の廃棄物からメタン発酵によるガスを燃焼させて発電するシステムの普及 (藻類) ○研究成果を踏まえた藻類バイオマスに関する事業化支援 	(地域循環型メタン発酵) 浜通り全域 (藻類) 南相馬市等 
9	小水力発電導入拡大プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○県有ダムの一部で水力発電実施中であり、四時ダムは平成27年4月稼働予定、横川ダムで導入計画中 ○今後、県有ダム、上下水道、農業水利施設等を活用した小水力発電導入 	浜通り全域 
10	浜通りのポテンシャルを生かした産業の集積	<ul style="list-style-type: none"> ○LNG受入基地周辺における冷熱産業の集積 ○風力発電関連産業の集積 ○蓄電池関連産業の集積 *廃炉・ロボット関連産業及び先端リサイクル関連産業 	浜通り全域

No.	プロジェクト名	概要	対象エリア
1	水稻超省力・大規模生産プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○自動走行システム付きトラクターの可能性検討 ○水田除草ロボットの現地実証 ○土壌センサーの可能性検討 	 <p>畦畔除草ロボット (出典：農林水産省)</p> <p>津波被災地域で1ha程度のほ場が団地化している地域 等</p>
2	畑作物大規模生産プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○可能性検討、機器の開発・実証 <ul style="list-style-type: none"> ➢自動走行システム付きトラクター、土壌センサー、播種・収穫ロボット、収穫物に付着した土壌の除去技術 	 <p>ネギ自動収穫機械 (出典：農林水産技術会議)</p> <p>20ha程度の連坦した畑地がある地域 等</p>
3	環境制御型施設園芸構築プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○植物工場 ○環境制御型施設園芸の導入 <ul style="list-style-type: none"> ➢自動養液システム 等 ○バイオマス等のエネルギー利用 <ul style="list-style-type: none"> ➢木質バイオマス施設との連携 等 	 <p>(資料提供：あかい菜園)</p> <p>浜通り及び避難地域</p>
4	フラワー・コースト創造プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○花き等、食用以外の作物への転換 ○花き植物園の整備 	 <p>浜通り及び避難地域</p>
5	阿武隈高地畜産業クラスタープロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○先進事例の調査・研究、県施設での実証 <ul style="list-style-type: none"> ➢ICタグ等の装着による個体管理 	 <p>ほ乳ロボット</p> <p>阿武隈地域の山間部 等</p>
6	県産材の新たな需要創出プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○植栽ロボットの開発・実証 ○CLT等の新技術の開発・実証 ○木質バイオマス発電の混試運用実施 	  <p>阿武隈高地と木材関連産業集積地 等</p>
7	水産研究拠点整備プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○水産試験研究拠点の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ➢放射性物質自動観測装置 ➢新たな浅海養殖技術の開発 ➢他産業と連携した労働支援技術の開発 等 	 <p>いわき市及び相馬市</p>
8	作業支援プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○農業用アシストスーツの有用性調査 ○農業用アシストスーツの改良、フィールドテスト 	 <p>浜通り及び避難地域</p>